

## 第2回 日ASEAN港湾保安共同訓練の概要

### 1. 実施日時

平成20年1月23日（水）11:00～17:00（日本時間）  
（フィリピン時間では10:00～16:00）

### 2. 参加国・港（10カ国、17港）

ブルネイ（ムアラ港）、カンボジア（シアヌークビル港）、インドネシア（タンジュンプリオク港、ベラワン港）、マレーシア（ペナン港、ムラカ港、ケルス港）、ミャンマー（ティラワ港）、フィリピン（マニラ港）、シンガポール（シンガポール港）、タイ（バンコク港、レムチャバン港）、ベトナム（カイラン港）、日本（大阪港、神戸港、堺泉北港、和歌山下津港）

### 3. 主催

国土交通省港湾局、海洋政策研究財団、フィリピン運輸通信省交通保安局

### 4. 内容

- ① 総括訓練調整者（日本）より、各国へ時々刻々とテロ情報など港湾保安に係る情報をFAX及び電子メールで伝達する。
- ② その情報を受けた各国の訓練責任者から、各港・関係機関へ情報を伝達し、各港は各々の港湾施設保安計画（埠頭保安規程）などに基づき、適切な行動をとる。

### 5. フォローアップ

あらかじめ用意したチェックリストに基づき、各国において今回訓練の評価を行う。また、3月にマレーシアで開催予定の「第5回 日ASEAN港湾保安専門家会合」において、各国から訓練の結果及び評価について報告を行い、全体を総括する。